

第 58 回 九州・山口医科学生体育大会

サッカー部門 競技要項

<主管>

佐賀大学

<大会役員>

部門委員長：薬師寺 祐介

(佐賀大学医学部医学部 附属病院 神経内科 兼 講師)

部門責任者：豊村 新大

(佐賀大学医学部サッカー部 4 年)

<日程>

平成 31 年 4 月 30 日 (火) ~ 5 月 2 日 (木)

<会場>

佐賀県総合運動場 球技場南北 2 コート(人工芝)

住所：佐賀県佐賀市日の出 2-1-10

<参加校・参加資格>

山口大学 九州大学 福岡大学 産業医科大学

佐賀大学 長崎大学 大分大学 熊本大学

宮崎大学 鹿児島大学 琉球大学 久留米大学

参加資格のある選手は九山エントリーフォームにて、二次エントリーまでに登録をされている選手に限る。例外は認めない。

<審判>

佐賀県サッカー協会に依頼

※初日と 2 日目は主審と第 1 副審を依頼しており、第 2 副審は各大学より一人帯同

※最終日に関しては主審、副審どちらも依頼

※第 4 審は運営大学が全試合を担当

<競技方法>

1. 試合時間

- ・試合は 35 分ハーフ（ハーフタイムは前半終了後から 10 分間）トーナメント方式で、シード校以外、1 回戦に限り敗者復活戦を行う。
- ・同点終了の場合、後半（延長後半も含む）終了後 5 分後に PK 方式により次回進出チームを決める。但し、準決勝以降すなわち 5/2 は延長戦を行う。
- ・後半終了後 5 分後に延長戦を開始する。延長戦は 10 分ハーフ（ハーフタイムなし）で行い、シルバーゴール方式を用いる。再び同点の場合には、延長後半終了後 5 分後より PK 方式で次回進出チームを決める。

2. コメディカル参加規定

・コメディカル参加規定とは、「各大学の部活及びサークル、またはそれに付随する活動団体において医学科学生と活動を共にするコメディカル系学生の九山参加に関する取り決め」のこととする。

サッカー部門における「コメディカル」とは、下記①のみとする。

	医学部	学部内組織	6 年制学部	その他
修業 6 年	医学科	③修士 2 年迄	②薬学部 ②歯学部	④獣医学部等
		①看護学科 ①保健学科 ①生命科学科		
	同一大学内組織			

① 大会規約 第 28 条 第 4 項の規定内のコメディカル組織

② 歯学部・薬学部

③ 学士過程以上で修学通算年が 6 年を超えない範囲

④ 同一大学内の非医療系学部

① 以外の組織の選手は参加を不可とする。

コメディカルに該当する選手の登録は 5 人まで、コート内に同時に立てるのは 3 人までとする。

3. シードについて

- ・シードは昨年度の同大会において準決勝に進出した4チーム(山口、長崎、宮崎、福岡)とする。
- ・シード校の一回戦は他8チームの一回戦の敗者復活戦にあたる。

4. 競技規則

- ・(財)日本サッカー協定制定の「サッカー競技規則」に準ずる。
- ・イエローカードは2枚累積で次の1試合出場停止とする。
- ・レッドカードは次の1試合以上出場停止とする。
- ・ベンチ入り登録メンバーは18人、選手交代は4人まで可能。
- ・準決勝以降の試合で延長戦に突入した場合、交代枠はもう1枠増え、合計5人までとなる。

5. その他

試合前について

- ・メンバー表は試合開始1時間前までに各グラウンド本部へ学生証と共に提出すること。
- ・当該試合の1時間前にレフリーとユニフォームチェックを行うので、キャプテン(代表者でも可)は各グラウンドの本部にストッキング、パンツ、シャツ(ファースト、セカンドユニフォームどちらも)を持参の上、集合すること。その場でメンバー交代用紙4枚を渡します。

試合開始5分前にメンバーチェックを行うので、本部テント前に集合し、チェックを受けること。

ベンチについて

ベンチ入り登録メンバーと大会登録済のスタッフ以外はベンチに入らないこと。具体的な人数については、スタッフ5名、サブメンバー7名、マネージャー8名までの計20名まで。

- ・ベンチ入りメンバーはベンチとして定められた範囲から出ないこと。
- ・テクニカルエリア内で、ピッチ際まで出てコーチング出来る人数は1人まで。
- ・アップしていないメンバーは原則ベンチの外へ出ないこと。
- ・ベンチメンバーアップコートはベンチ横に用意しているので、ベンチ入りの計20名はご自由に使って構わない。ボールは使っても構わないが、ピッチにボールが入らないようにすること。

アディショナルタイムについて

アディショナルタイムはランニングタイム35分終了直前に各ベンチに口頭で伝える。

試合をしていない時間のグラウンド利用について（両グラウンド共通）

◇ ハーフタイム

優先順位が高いものから順に、

1. 試合中のチームのベンチメンバー
 2. 次の試合のチーム
 3. その他のチーム
- とする。

1 チームでも、前試合のチームのベンチメンバーがピッチでアップをしている場合は、公平性の観点から、次の試合のチームはピッチ内でのアップは禁止とする。

◇ 試合終了後からキックオフまで

次の試合のチームは、試合終了後から次の試合開始の10分前まで、グラウンドでボールを蹴って構わない。（この時間はベンチメンバーやマネージャーもピッチ内に入って構わない。）メンバーチェック後ピッチに入場した後も写真撮影やボールを蹴る時間があるが、このときは、マネージャー、ベンチメンバーはピッチ内に入ることは出来ない。

お願い

PK 戦などにより時間が押してしまい、次の試合のチームがピッチで練習する時間があまりとれない場合もあるが、運営を円滑に進めるためにも**必ず試合開始 10 分前**には引き上げる
こと。

◇ 各日最終試合終了後

公平性の観点から、練習コートとしての開放はしない。